

三朝町立小学校統合準備委員会 学校教育部会 会議報告書

| | |
|----------------|--|
| 会議名 | 学校教育部会（平成30年度 第10回小中学校長会） |
| 日時・場所 | 平成31年2月4日（月） 10:30～11:20 役場第3会議室 |
| 出席者 | 東小学校 中島立志校長 西小学校 富山秀敏校長 南小学校 中田 寛校長 西田寛司教育長 教育総務課 藤井和正教育総務課長、角田正紀課長補佐 |
| 検討の項目 | 小学校統合に係る準備について |
| 会議の概要 ・協議結果 | <p>次のことについて、学校教育部会（3小学校長）で協議を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 通学方法及び通学費補助の方針について 小学校統合に伴う教育委員会としての方針を説明。 <ol style="list-style-type: none"> （1）補助金の制度設計として、通学バスにかかる定期券購入10か月分を支援するとあるが、児童は長期休業中も登校日があり、実質11か月程度はバスに乗車する。実態を調査把握行う。 （2）定期券の購入について、兄弟姉妹がいる場合、家庭への費用負担が大きいため、希望調査を行い町からの配布を検討。 （3）バス待合所の整備については、危険度等の優先順位を考慮し、可能なところから進める。 （4）雨天荒天時のバス運行状況の周知を図る。 （5）東小の保護者から3学期中に登校指導・練習をしてほしいと要望があった。学校側（東小・南小）と協議し、保護者や地域ボランティア等も含め登校シミュレーションの実施を検討。 （6）路線系統により、片柴、穴鴨以遠の児童の帰宅方法（学童クラブ利用か保護者迎えか）についても確認しておくこと。 2 三朝町教育研究会の取扱いについて 評議委員会（臨時・定例）を開催し、廃止の方向で進める。 3 三朝町PTA連合会について 町PTAとしての要望や交流事業など、小・中の保護者を繋ぐために残してはどうかという意見があった。 <ol style="list-style-type: none"> （1）小・中保護者の関わりがまったくなくなるわけではない。組織化すると役員体制等も決めなければならないため、組織化はせず、連絡会的な運営を図ってはどうか。 （2）次回（2/7）のPTA組織部会で協議し方針を示す。 |

【次ページへ】

| | |
|--|--|
| | <p>4 三朝小学校の特別支援学級の名称について 新小学校でスタートするにあたり、普通学級もA組から1組と名称を変更することから、特別支援学級の名称の変更についても協議を行った。</p> <p>(1) 例えば新小学校の校章デザインの意図や校歌の歌詞から抜き出してはどうか。</p> <p>(2) 2/21 に町教研特別支援教育部会が開催される。そこで協議してもらい、3月の校長会で決定する。</p> |
| | <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三朝町第11次総合計画について <p>(1) 第11次総合計画と第2次教育ビジョンの整合性を図ること。 町の方針とした方が学校現場も動きやすい。</p> <p>(2) 中学校もカリキュラム等で新しい取り組みは難しい。学校側との協議の余地を残しておいてほしい。主要施策の絞込みを行うこと。</p> <p>(3) 小・中との繋がりをもっと前面に押し出してみてもどうか。</p> <p>(4) 2月15日(金)までに各小学校で意見等があれば事務局へ提案する。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> |